

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】令和7年7月3日(2025.7.3)

【公開番号】特開2023-126923(P2023-126923A)
 【公開日】令和5年9月12日(2023.9.12)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-172
 【出願番号】特願2023-111085(P2023-111085)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 5/30(2006.01)
 G 0 2 F 1/1335(2006.01)
 G 0 2 F 1/13357(2006.01)

10

【F I】
 G 0 2 B 5/30
 G 0 2 F 1/1335 5 1 0
 G 0 2 F 1/13357

【誤訳訂正書】
 【提出日】令和7年6月3日(2025.6.3)
 【誤訳訂正1】

20

【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0010
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】

【0010】

いくつかの例では、本開示は、複数の交互する第1及び第2の層を含む光学フィルムを記載し、第1の層及び第2の層の各々は、主に光干渉によって光を反射又は透過し、第1の層及び第2の層のそれぞれの総数は、400未満であり、かつ100を超え、隣接する第1の層及び第2の層の各対に対して、第1の層の平面において、第1の層はx方向に沿って最大屈折率 n_{1x} を有し、第2の層はx方向に沿って屈折率 n_{2x} を有し、 n_{1x} と n_{2x} との差は約0.24より大きく、第1の層のx方向の最大角度範囲は、約2度未満である。

30

【誤訳訂正2】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0350

【訂正方法】変更
 【訂正の内容】

【0350】

第189項：一例において、光学フィルムは、複数の交互する第1の層及び第2の層であって、各第1の層及び各第2の層は主に光干渉によって光を反射又は透過し、第1の層及び第2の層の総数は、400未満で、かつ100を超え、隣接する第1の層及び第2の層の各対に対して、第1の層の平面内において、第1の層はx方向に沿って最大屈折率 n_{1x} を有し、第2の層はx方向に沿って屈折率 n_{2x} を有し、 n_{1x} と n_{2x} との間の差は約0.24を超え、第1の層のx方向の最大角度範囲は、約2度未満である。

40

【誤訳訂正3】
 【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

50

【請求項 1】

吸収性偏光子と、該吸収性偏光子に結合され、実質的に同一の広がりを持つ反射型偏光子とを備える光学積層体であって、前記反射型偏光子は、高屈折率の第1の層と低屈折率の第2の層との交互層を含み、第1の層のそれぞれはポリエチレンナフタレートのポリマー、またはポリエチレンナフタレート及びポリエチレンテレフタレートのコポリマーを含み、400nm～700nmの可視光の波長範囲の実質的な垂直入射光に対し、

前記反射型偏光子は、第1の偏光状態に対する平均光透過率 T_a および平均光反射率 R_a を有し、直交する第2の偏光状態に対する平均光透過率 T_b および平均光反射率 R_b を有し、 T_b/R_b が0.002より小さく、 R_a/T_a が0.17より小さく、

前記吸収性偏光子は、第1の偏光状態に対する第1の平均光透過率と、第2の偏光状態に対する50%を超える平均光吸収率と、第2の偏光状態に対する第2の平均光透過率とを有し、前記第1の平均光透過率に対する前記第2の平均光透過率の比が0.01超であり、

10

隣接する前記第1の層及び前記第2の層の各対について、前記第1の層の平面において、前記第1の層がx方向に沿って最大屈折率 n_{1x} を有し、前記第2の層がx方向に沿って屈折率 n_{2x} を有し、 n_{1x} と n_{2x} との差が0.24より大きい、

光学積層体。

【請求項 2】

前記第1の平均光透過率に対する前記第2の平均光透過率の比が0.1超である、

請求項1に記載の光学積層体。

20

【請求項 3】

前記反射型偏光子が、総数が800未満である複数の、互いに異なる第1および第2のポリマー材料の交互層を有する、請求項1に記載の光学積層体。

【請求項 4】

入射角が30度である入射光に対して、前記反射型偏光子は、前記第1の偏光状態に対して85%を超える平均光透過率、前記第2の偏光状態に対して80%を超える平均光反射率、及び前記第2の偏光状態に対して0.2%未満の平均光透過率を有する、請求項1に記載の光学積層体。

【請求項 5】

T_a/T_b が4.25よりも大きい、請求項1に記載の光学積層体

30

【請求項 6】

R_b/R_a が6.7よりも大きい、請求項1に記載の光学積層体

【請求項 7】

反射型偏光子が60 μ m未満の厚さを有する、請求項1に記載の光学積層体。

40

50